

異常な行動

識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻	異常な行動発現時刻	就寝中か否か (就寝中:○、就寝 中じゃない:×)	覚醒直 後に発現	就寝中の場合、 就寝時刻から発 現までの時間	回復までの 時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記憶	睡眠驚愕症 等の既往	睡眠驚愕症 等の家族歴	光に対する 反応	他剤による 「異常な行 動」の副作用 歴	異常な行動に関 する既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、 親が幻覚を見ていたよと云っているのか?)	旧資料No	
122	B07003018	11	年	男性	異常行動	2007/3/19	夕	2007/3/19	服用から1時間 後	—	Yes	—	10分	Yes	発熱持続	No	No	—	No	2007/03/19(夕)本剤52.5mg/回内服。(1時間後)突然睡眠から覚醒し、立ち上がり「テスト」と言って階段を登って、2階に上がろうとした。(外に出ようとした。「早く早く」と本人はつぶやいていた。)制止して様子を見ると、笑う動作(普段あまり笑わない子がニヤリと笑っていたのが不気味だったとの母親談。)、失見当識の状態が約5分程度続き、その後家の中をふらふらとどこに向かうというわけではなっていたそう。服用は1回で中止し、再び入眠(翌朝まで寝かせてつけた)。 2007/03/20異常行動回復。 本人に聞いたところ、昨日のことを覚えていなかった。	異-3-17
123	B07003581	11	年	男性	異常行動	2007/3/12	13:00	2007/3/12	14:00-15:00	○	No	—	1-2時間	1時間後	Yes	発熱持続	No	—	—	2007/03/12(13:00頃)インフルエンザに対して、本剤63.9mg/日内服。 その後寝かせたが、1~2時間してから起きてきて母親の知らない友達の家遊びに行くと言出し、無理に外出しようとした。母親がおかしいと思いついて寝かせつけた。その後はニコニコと笑っていて手足がピクピク動いていた。しばらくすると治まりその後服用は中止。以後、異常行動はみられていない。本人も記憶にないとのこと。	異-3-21
124	B07003786	11	年	男性	①異常行動 ②幻覚	2007/7/24 2007/7/24 2007/7/25 2007/7/25 2007/7/26 2007/7/26 2007/7/26	朝夕 朝夕 朝夕 朝夕 朝夕	2005/2/25	午前中	—	No	—	10分	—	発熱持続	Yes	No	No	No	2007/02/24インフルエンザBと診断。本剤75mg×2回/日投与開始。 2007/02/25(午前)異常行動発現(非重篤)。2階で一人で臥床していた。その時はまだ解熱していなかった。1階にいた母親が突然のもの音に気がついたとほぼ同時に大声を出し、大変な勢いで階段を下りてきた。母親が抱きとめたが、約1分ほど興奮がつき、脅えていた。その後、反応が正常になり、臥床した。 2007/02/26その後服薬をつづけたが、異常はなかった。記憶なし。 後日、母親が尋ねると、玄関(本人からは見えない)の外に大勢の人がいて、がやがやとしゃべっていた。このため、とても怖かったのだと供述した(もちろん、そのような事実はなかった)。現在、その記憶はあるものの、本人に異常はない。	異-3-23
125	B07011102	11	年	男性	異常行動	2006/1/16 2006/1/17	(夕) (朝)	2006/1/17	午前	×	No	—	—	—	発熱持続	No	No	No	No	2006/1/16 39℃の熱が続いていた。キットでは陰性。総合的にインフルエンザと診断しタミフル処方。(夕)タミフル投与。 2007/1/17(朝)タミフル投与。(午前)2階から1階へ突然走り出し、外へ飛び出ようとしたところを母に止められた。その時顔は赤らんでいて、何も覚えていないとの事。精神神経系の副作用(異常行動)(非重篤)発現。	無
126	B07013215	11	年	女性	異常行動	2007/2/7 2007/2/8 2007/2/8 2007/2/9 2007/2/9	夕 朝夕 朝夕 朝夕	2007/2/7	23:00	○	—	—	1時間	—	Yes	発熱持続	No	No	No	2007/2/7(16:00)体温:37.8℃。(夕)インフルエンザB型治療の為、本剤72mg内服。発症時に認められた自覚所見:発熱37.8℃(07/2/7、16:00)、頭痛、咳、鼻症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ)、関節痛、倦怠感。(22:00)就寝。(23:00頃)せん妄発現(非重篤)。2階にて就寝中、突然起き階段を「怖い怖い」と言いながら走っておりてきた。15分~20分振えていた。 2007/2/8(7:00頃)せん妄軽快。(朝)本剤72mg内服。(夕)本剤72mg内服。 2007/2/9(朝)本剤72mg内服。(夕)本剤72mg内服。	無
127	B07013227	11	年	男性	激越 浮動性めまい	2006/1/11 2006/1/11	—	2006/1/11	—	○	—	—	—	—	Yes	発熱持続	No	No	—	2006/1/11 インフルエンザA型に対して、本剤75mg×2回/日処方。1回目内服後、すぐに嘔吐。母親の判断にて約6時間後に2回目内服。その後就寝。興奮、ふらつき発現(非重篤)。突然起き出し外に飛び出したところを家人におさえられる。家人より目線がおかしかったとのこと。2-3分にて本人が気付き状況確認すると、とても怖い夢をみたとのことだった。 2006/1/12 興奮、ふらつき回復。(9:00)家人より電話あり。症状は落ち着いており、特にかわりないとのことであったため、本剤中止にて様子をみた。 2006/1/13 来院時特に変ったことなし。	無
128	B07013315	11	年	男性	異常行動	2007/2/24 2007/2/24 2007/2/25 2007/2/25 2007/2/26 2007/2/26 2007/2/27 2007/2/27 2007/2/28 2007/2/28	朝夕 朝夕 朝夕 朝夕 朝夕 朝夕	2007/2/24	本剤服用から1 時間後	×	—	—	—	—	Yes	発熱持続	No	No	No	2007/2/24 インフルエンザA型治療のため、本剤投与開始(40mg×2/日)。発症時自覚所見:発熱39.9℃(07/2/23)、咳、鼻症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ)、消化器症状(嘔吐、下痢)。本剤服用後、1時間後位して急に走り出して外へ出て行こうとした。母親が制止したが、暫くボーとしていた。異常行動(非重篤)発現。 不明 異常行動回復。 2007/2/28 インフルエンザ軽快。	無
129	B07013316	11	年	男性	異常行動	2007/3/18 2007/3/19	夕 朝	2007/3/19	15:30	○	—	—	0.5時間	Yes	解熱過程	No	—	—	No	2007/3/18(夕)インフルエンザA型に対して、本剤67.5mg内服。発症時自覚所見:発熱39.9℃(07/3/18 16:40)、倦怠感、咽頭症。 2007/3/19(朝)本剤67.5mg内服。(15:30)異常行動発現(非重篤)。昼寝の最中突然起き上がり、玄関に向かって走り出した。意味不明な言動もみられた。母親が制止し、声をかけたところ、我に戻り部屋に戻るが、行動、言動については記憶がない。(16:00)異常行動回復。 以後は症状みられず。 2007/3/22 インフルエンザ回復。	無
130	B07013379	11	年	男性	異常行動	2007/3/12	15:00	2007/3/12	17:00	○	—	—	20分	No	発熱持続	—	No	No	No	2007/3/12(15:00頃)インフルエンザB型治療の為、本剤67.5mg×1/日の投与開始。体温:38.5℃。(15:10頃)就寝。(17:00)一過性の怖れ(驚怖)、嫌世(強いうつ?)、興奮状態発現(非重篤)。(17:30)就寝後、精神神経症状、けいれん等は無く、驚怖のため家の外へ飛出そうとする。その後、この世はいやだ、死にたいと繰り返す。約20分持続。(17:50)就寝。(20:30~20:35)再び就寝中に数分~5分、数分の恐怖の発現が在り。(22:30頃)就寝中に再び数分の興奮有り。数分~5分で改善。 2007/03/13 一過性の怖れ(驚怖)、嫌世(強いうつ?)、興奮状態軽快。何事もなくめざめる。その後、特に異常なく元気だが、興奮中のことは憶えていない。インフルエンザの転帰:回復	無
131	B07013383	11	年	男性	異常行動	2007/3/20	夕	2007/3/20	服用から1時間 後	×	—	—	—	Yes	発熱持続	—	No	—	—	2007/3/20(夕)受診後、夕方に痛てすぐ本剤75mg内服。発症時自覚所見:発熱(39.4℃)、頭痛、関節痛、倦怠感。(1時間後)異常行動発現(非重篤)。急に家を飛び出した。家の周囲を1周し、帰って来て笑っていた。おそろく、この時、高熱と全身痛があったので、この行動は不可解である。 その後、異常行動は止み、薬を中止するよう指示して再発なし。	無
132	B07013387	11	年	女性	異常行動	2007/3/2 2007/3/2 2007/3/3 2007/3/3	—	2007/3/3	—	×	—	—	—	—	—	—	No	—	—	2007/3/2 インフルエンザB型に対して、本剤75mg×2回/日投与開始。発症時自覚所見:発熱39.1℃(07/03/02)、頭痛、咳、鼻症状(鼻水)。 2007/3/3 異常行動発現(非重篤)。2回ほど家を飛び出そうとしたが、親が止めたため、大事には至らなかった。本剤投与中止。 2007/3/4 異常行動軽快。インフルエンザ回復。	無